

弘前大学学報



平成27年度秋季学位記授与式 告辞

第 138 号
平成27年 9月号

目 次

学内ニュース

- 2015弘前大学シニアサマーカレッジを実施 ----- 1
- 第10回 COI 特別講演会「ゲノム医療実現への展望」を開催 ----- 2
- サンマモルワイナリー社長による講演会「私のは『地方再生』」を開催 ----- 3
- 弘前大学高大連携事業“ひろだい・ナビゲート・キャラバン”を開催 ----- 4
- 弘前大学「グリーンカレッジ」開校 ----- 6
- 平成27年度秋季学位記授与式を挙行政 ----- 7

諸 会 議 ----- 9

人 事

- 人事異動 ----- 13

主要日誌 ----- 15

学内規則 ----- 16

2015弘前大学シニアサマーカレッジを実施

2015弘前大学シニアサマーカレッジが、9月6日(日)から9月11日(金)までの6日間にわたり実施されました。本カレッジは、平成18年度から連続して開講しており、今年度で第10回目となります。

今年度は「新津軽学 ふるさと学紀行」をテーマに、①弘前城本丸石垣大改修と100年ぶりの天守移動、歴史めぐり、②太宰治と旅するふるさと「津軽」、③世界自然遺産白神山地や津軽の手仕事、津軽三味線、お囃子についての講義・フィールドワーク・実演等の3つのコースを開催しました。

初日には、開講に先立つ入学式において主催者側から 佐藤 敬 弘前大学長及び共同主催の公益社団法人弘前観光コンベンション協会の 三上 千春 常務理事の挨拶の後、後援側を代表して弘前市の 小笠原 潤 観光振興部理事から御挨拶をいただきました。

また、同日は講義の後に弘前市内の屋台村でウェルカムパーティーを行い、佐藤学長をはじめ本カレッジ講師陣、スタッフらと受講生が親睦を深めました。

本カレッジには、3コース合わせて青森県以外から延べ23名、県内から41名の計64名の受講生が集まり、青森県の自然や歴史、文化に触れ、学び直しを通して心身をリフレッシュしていました。



入学式で挨拶を述べる佐藤学長



講義を受ける受講生の様子



太宰治の像の前で記念撮影



白神トレッキングの様子

第10回 COI 特別講演会「ゲノム医療実現への展望」を開催

平成27年9月11日（金）、本学大学院医学研究科臨床大講義室において、東京大学医学系研究科神経内科教授の辻省次氏を講師にお招きし、「ゲノム医療実現への展望」と題した特別講演会を開催しました。

本学は文部科学省の「革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）」に採択され、「略称：革新的『健やか力』創造拠点」として、企業および自治体とアンダーワンループの下、「認知症・生活習慣病研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」を進めております。本講演会は、この活動を推進するにあたり、更なる知見を深めることを目的に実施しているもので、今回で9回目の開催となります。（第9回中止）

講演会では、疾患概念の確立から治療法の実現、ゲノム解析に基づく疾患の科学的理解、またゲノム医学センターの立ち上げやゲノム解析の観点から見た将来のヘルスケアの展望などについて、御講演いただきました。

当日は約100名の一般の方、学生や教職員、企業等関係者が聴講し、講演後にも辻氏に個別に質問を行い、熱心に意見交換がされていました。

今後、本拠点ではゲノム解析等への知見を深め一層強化し、COI事業を展開する予定です。



講演する辻教授



挨拶する中路研究リーダー



熱心に聞き入る聴講者



質問する聴講者

サンマモルワイナリー社長による講演会「私のは『地方再生』」を開催

幹部級職員を主な対象とした社会連携や地域貢献にかかるFD・SD事業の第9回目として、サンマモルワイナリー社長による講演会「私のは『地方再生』」を、平成27年9月8日（火）に弘前大学総合教育棟305講義室で開催しました。

この講演会は、先に行われた青森県基本計画等に関する説明会や、深浦町長による講演会等続くもので、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を一層推進し、地域の再生・活性化の拠点となる大学を形成するため、地域を志向とした事業の展開や、地方企業としての経営ノウハウに対する見識を深めることを目的として開催されたものです。

講演会には、佐藤学長をはじめ、役員、部局長、教育研究評議員など幹部職員らが、また、弘前市役所職員など、学内外合わせて44名が出席しました。講演者の北村 良久 有限会社サンマモルワイナリー代表取締役からは、父親の経営するグループ企業で、開発途中で頓挫したゴルフ場を買い取り、再開発に取り組んだ事業が紹介されました。また、青森県むつ市にある「サンマモルワイナリー」へ赴任し、青森県でのブドウ栽培の難しさや、新聞・テレビでの販売促進活動など、これまでに手掛けてきた企業再生やワイン生産の歩みについて説明がありました。

さらに、本学食料科学研究所とスパークリングワインの共同研究を展開している取り組みや、ブドウの絞りかすなどを餌にして育てた羊の肉を「フルーツラム」として生産する構想があることを述べ、今後の展望を語るなど講演会は盛況のうちに終了しました。



講演する北村社長



質問する佐藤学長

弘前大学高大連携事業“ひろだい・ナビゲート・キャラバン”を開催

去る9月12日(土)、八戸市商工会議所において、“ひろだい・ナビゲート・キャラバン”を開催しました。

この事業は、高校生が「学ぶこと」の魅力を発見し、学びの楽しさを知っていただくことや将来の夢を考え・描くきっかけづくりを提供すること、ひいては青森県の高校教育への貢献につながることを目的に、弘前大学が全学規模で県内の主要な地域に出かけていき、大学ならではの企画を行う新たな試みです。

初回の今年度は、地理的に遠い八戸地区を重点地域に位置づけ、弘前大学との関係強化を目指し、大学全体紹介、公開模擬授業、進学相談会、高校教員との意見交換会といった様々な催しを行いました。

当日は、八戸市と周辺地域の各高校から延べ200人近くの高校生や教員、保護者が参加し、模擬授業を受けた高校生からは、「興味がわいた、勉強がしたくなった」の感想が、進学相談会会場では学部毎に設けられたブース毎に学部の特徴を質問されたり、将来の進路の相談があったりしました。

また、「高校教員と弘前大学との意見交換会」会場では、学長を囲み高大連携の展望等について和やかに意見を交わし、連携が一層深まりました。

全体をとおり、高校生にとっては、大学の学びを体験し、弘前大学をより身近に感じてもらうよい機会となり、来年以降も事業の開催を望む声が多く寄せられ、有意義な1日となりました。



佐藤学長の挨拶



大学紹介



メイン会場での公開模擬授業の様子



進学説明会の様子



高校教員と弘前大学との意見交換の様子

弘前大学「グリーンカレッジ」開校

弘前大学は平成27年度後期からグリーンカレッジを開校します。

グリーンカレッジは、地域の方々の「学び直し」のニーズにこたえるため正規学生の開講科目の一部を開放し、学生との共学や、サークル活動、大学行事への参加により学生と一緒にキャンパスライフを経験していただくものです。

この度、第一期生21名の方をお迎えすることとなり、去る9月25日（金）、附属図書館グループラーニングルームにおいて、「弘前大学グリーンカレッジ第一期生入校式」を挙行了しました。

入校生には、30代～70代までの幅広い年齢層で、地域で活動するシニアや女性、会社員、マスコミ関係など様々な方が、弘前市を中心に青森県内各地から集まりました。なかには親子で弘前大学に在学することになった方もいます。

入校式では、入校生21名に対して、学長から入校許可が宣言された後、弘前大学への入校を歓迎するとともに、本学の学生や教職員と一体となって教育や学生生活活動に積極的な参画を期待する旨の告辞がありました。

続いて、入校生代表から、グリーンカレッジの心得を守り、専門的な学修と自由闊達な学生生活を送ることが宣誓され、入校式は、厳かな中にも和やかな雰囲気うちに終了しました。

なお、入校式終了後に入校生ガイダンスが行われ、関係する教職員より授業の受け方やキャンパス内での注意事項、施設利用等のカレッジ生活全般にわたり説明がありました。入校生からは、授業前の準備やキャンパス内での態度などについて熱心な質問が相次ぎ、来るグリーンカレッジ生活に期待を寄せていました。



記念撮影

平成27年度秋季学位記授与式を挙

9月30日(水)、大学会館大集会室において、平成27年度秋季学位記授与式が関係者出席の下、厳かに行われ、佐藤学長から学位記が各学部及び各研究科それぞれの代表学生に授与されました。

学長告辞

本日、ここ弘前大学会館において平成27年度の秋季学位記授与式を執り行うにあたって、告辞を述べさせていただくことは私にとって大きな喜びとするところです。まずもって、本日、学士、修士あるいは博士の学位を取得された皆さんに心よりお祝いを申し上げます。皆さん、誠におめでとうございます。

今日まで、長きにわたって勉学を続けてこられた皆さんの努力を大いに称えるとともに、一方で、それを支えてくださったご家族や教職員、そして社会全体の恩恵を思い出していただきたいと願っています。そして今後いかなる道に進もうとも、それを忘れることなく、引き続き学び続けることを通して、社会に貢献する気概をしっかりと持って欲しいと思います。

さて、最近になって、社会の一部からは我が国の国立大学において人文社会系の学問を軽視する傾向があるとの指摘もあるようです。しかしながら、弘前大学はあらゆる領域の学問に重きを置く大学であることを改めて明確にしておきたいと思います。弘前大学は主として地域の活性化に貢献することを目指していますが、そのために必要のない学問はあり得ません。しかし、残念ながら、全ての学問領域において、学生が学ぶべきことの全てを大学のカリキュラムの中に整えることは不可能です。社会の諸事情に鑑みる時、地域の活性化に貢献する大学として、どのような教育研究体制をとるのかは、戦略的に考えなければなりません。したがって、教育の場においては、学生が自主的に学びを進めることが必要で、そのことは、大学の教育体制の如何にかかわらず推進されなければなりません。皆さんの学生生活には、その機会が限りなくあったことと思います。

繰り返して述べてきましたが、大学においては、専門領域のみを学ぶだけでは不十分であり、専門的知識や技術を社会に還元していくためには、広い領域の学問や、社会において多くの人々と連携、協働していくための人格の陶冶が必要であり、皆さんが勉学のみならず、学生生活において多様な経験を積んできたことが大いに役立つものと信じています。今後はその成果を遺憾なく発揮して、社会のリーダーとして活躍して下さるよう期待しています。

加えて、皆さんの学びは今日をもって終わるわけではなく、社会への貢献を果たすためには、一生を通して学び続けなければなりません。さらに言えば、学問は私たち個々の人生を超えて営々と続くものであり、例え学究の徒として一生を過ごした人であっても、学問の成就を果たしたと自ら言える人は、洋の東西を問わず一人もいないと思います。これまで以上に長く続く今後の皆さんの人生の中にも大きな学びの成果が結ばれることを願ってやみません。

皆さんは今日から弘前大学の同窓メンバーであり、弘前大学を卒業した事実、あるいは弘前大

学大学院を修了したという事実は今後変わることがありません。弘前大学は、これからもしっかりと教育研究活動の高度化と、有為な人材の育成を目指していきたいと念じていますが、皆さんも弘前大学で学んだことに誇りをもって社会で存分に活躍して下さるよう激励を送りたいと思います。

終わりに、なにより、今後の皆さんのご健康とご多幸を祈念して、告辞と致します。

平成27年9月30日

弘前大学長 佐藤 敬



諸会議

▼役員会

9月7日（月）

審議事項

1. 審議1 「教育研究院」設置に伴う諸規則等の改正等について
 - (1-1) 「教育研究院」設置に伴う諸規程等の一部改正について
 - (1-2) 国立大学法人弘前大学教育研究院規程の制定について
 - (1-3) 国立大学法人弘前大学教育研究院学系長の選考及び任期等に関する規程の制定について
 - (1-4) 国立大学法人弘前大学全学教員人事委員会要項の制定について
 - (1-5) 国立大学法人弘前大学教育研究院学系会議規程の制定について
 - (1-6) 国立大学法人弘前大学教育研究院領域会議規程の制定について
 - (1-7) 国立大学法人弘前大学教育研究院教員選考規程の制定について
 - (1-8) 弘前大学の学部及び研究科における教育研究組織の編制等に関する規程の制定について
 - (1-9) 国立大学法人弘前大学教育研究院規程第3条の規定に基づき学長が定める者についての制定について
2. 教育研究院設置に伴う教員の配置について
3. 弘前大学医学部規程の一部改正について
4. 研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）の改正に伴う対応について
5. 国立大学法人弘前大学国旗掲揚の取扱いについて
6. 弘前大学教育推進機構の再編について
7. 弘前大学研究・イノベーション推進機構規程の一部改正等について
8. COI研究推進機構専任教員の採用について
9. 平成28年度科研費申請の基本方針について
10. 寄附研究部門の設置および寄附講座の設置期間延長について
11. むつサテライトキャンパスの設置について
12. 第3期中期目標・中期計画（素案）の修正について

報告事項

1. 平成26事業年度に係る業務の実績に関するヒアリングについて
2. 人文学部、理工学部及び農学生命科学部の改組について
3. 平成28年度概算要求について
4. 平成26事業年度 財務諸表の承認について
5. 平成27年度国立大学改革基盤強化促進費の採択（予定）について
6. 学部改組等に係るスペース・改修工事等について

-
7. 学位授与式及び入学式の実施について
 8. オープンキャンパスの実施結果について
 9. 大学入試センター試験実施に関する協定締結について
 10. 平成27年度北東北国立3大学連携推進研究プロジェクトの採択結果について
 11. 平成27年度「青森ブランド価値創造研究」の審査結果について
 12. 平成27年度弘前大学科研費説明会の実施について
 13. 原子力規制庁の公募事業について
 14. 「情報教育ワーキンググループ」の設置について
 15. 北東北国立3大学連携推進会議連絡協議会 男女共同参画シンポジウムの実施について
 16. 日本学術会議 科学者委員会 男女共同参画部会提言について
 17. サンマモルワイナリー社長による講演会「私のは地方再生」の開催について
 18. 2015弘前大学シニアサマーカレッジの開催について
 19. 平成27年度医学部附属病院の収支実績見込について
 20. ストレスチェック制度について
 21. 平成27年度人事院勧告について

9月28日（月）

審議事項

1. 国立大学法人弘前大学公印規程の一部改正について（案）
2. 放射線安全総合支援センター（仮称）について

報告事項

1. 平成26事業年度財務レポートの公表について
2. 環境報告書2015について
3. 北東北国立3大学連携推進会議連絡協議会男女共同参画シンポジウムについて
4. その他
 - (1) COCプラスの採択について

▼教育研究評議会

9月8日（火）

審議事項

1. 「第3期中期目標・中期計画（素案）の修正について
2. 「教育研究院」設置に伴う諸規則等の改正等について
 - (2-1) 「教育研究院」設置に伴う諸規程等の一部改正について
 - (2-2) 国立大学法人弘前大学教育研究院規程の制定について
 - (2-3) 国立大学法人弘前大学教育研究院学系長の選考及び任期等に関する規程の制定について

-
- (2-4) 国立大学法人弘前大学全学教員人事委員会要項の制定について
 - (2-5) 国立大学法人弘前大学教育研究院学系会議規程の制定について
 - (2-6) 国立大学法人弘前大学教育研究院領域会議規程の制定について
 - (2-7) 国立大学法人弘前大学教育研究院教員選考規程の制定について
 - (2-8) 弘前大学の学部及び研究科における教育研究組織の編制等に関する規程の制定について
 - (2-9) 国立大学法人弘前大学教育研究院規程第3条の規定に基づき学長が定める者についての制定について

- 3. 弘前大学教育推進機構の再編について
- 4. 審議4 弘前大学研究・イノベーション推進機構規程の一部改正等について
- 5. 審議5 平成28年度科研費申請の基本方針について
- 6. 審議6 寄附研究部門の設置および寄附講座の設置期間延長について
- 7. 審議7 弘前大学医学部規程の一部改正について
- 8. 審議8 弘前大学21世紀教育科目における「大学以外の教育施設等における学修」の単位認定に関する規程の一部改正について

報告事項

- 1. 教員の採用等について
- 2. 教育研究院設置に伴う教員の配置について
- 3. 国立大学法人弘前大学国旗掲揚の取扱いについて
- 4. 学位記授与式及び入学式の実施について
- 5. 平成27年度総合文化祭の実施について
- 6. オープンキャンパスの実施結果について
- 7. 大学入試センター試験実施に関する協定締結について
- 8. 競争的資金獲得向上対策費について
- 9. 平成27年度弘前大学若手・新任研究者支援事業の採択結果について
- 10. 平成27年度科研費獲得支援事業の決定について
- 11. サイエンスマップについて
- 12. 平成27年度北東北国立3大学連携推進研究プロジェクトの採択結果について
- 13. 平成27年度「青森ブランド価値創造研究」の審査結果について
- 14. 平成27年度弘前大学科研費説明会の実施について
- 15. 「情報教育ワーキンググループ」の設置について
- 16. 人文学部における寄附講義の開設について
- 17. 弘前大学保健学研究科・被ばく医療総合研究所総合研究棟等竣工記念式典について
- 18. 附属図書館ラウンジトーク第3期について
- 19. 北東北国立3大学連携推進会議連絡協議会男女共同参画シンポジウムの実施について
- 20. 日本学術会議科学者委員会男女共同参画部会提言について
- 21. 委員会等報告
 - (1) 21世紀教育センター運営委員会報告(7月16日開催分)

▼教育委員会（紙上）

9月25日（金）

報告事項

1. 平成27年度前期「学生による授業評価アンケート」実施結果について
2. 平成27年度後期「弘前学院大学との単位互換」特別聴講学生について
3. 平成27年度 後期授業料延納・月割分納について
4. 平成27年度岩谷元彰弘前大学育英基金募集要項について
5. 第15回総合文化祭期間中の教育委員会委員の対応について

人 事 異 動

[採用]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|--------|-------|---------------------------|
| H27年09月01日 | | 田中 靖章 | 助教(医) [H32. 8. 31まで] |
| H27年09月14日 | | 勘林 秀平 | 教諭(教育・特支) [H27. 10. 23まで] |

[任期更新]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|-----------|-------|--------------------------|
| H27年09月01日 | 講師(病院) | 當麻 景章 | 講師(病院) [H28. 3. 31まで] |
| H27年09月21日 | 教諭(教育・附小) | 中川 昌子 | 教諭(教育・附小) [H28. 3. 31まで] |
| H27年09月26日 | 助教(病院) | 小野 朋子 | 助教(病院) [H32. 9. 25まで] |

[配置換]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|-------------|--------|-------------|
| H27年09月01日 | 事務職員(施設・整計) | 細田 修平 | 事務職員(施設・施企) |
| H27年09月01日 | 技術職員(施設・施企) | 二ツ森 友輝 | 技術職員(施設・整計) |

[育児休業]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|------------|--------|-------------------------|
| H27年09月01日 | 係長(学務・学生) | 工藤 理砂子 | 育児休業期間延長 [H28. 7. 19まで] |
| H27年09月20日 | 看護師(病院・看護) | 寺田 早織 | 育児休業開始 [H29. 1. 31まで] |
| H27年09月21日 | 教諭(教育・附小) | 田澤 真也子 | 育児休業開始 [H29. 3. 31まで] |
| H27年09月24日 | 助手(病院) | 樋熊 有子 | 配偶者同行休業開始 [H28. 4. 8まで] |
| H27年09月24日 | 看護師(病院・看護) | 木村 倫江 | 育児休業開始 [H29. 3. 31まで] |

[休職]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|-------------|-------|----------------------|
| H27年09月01日 | 講師(病院) | 森本 武史 | 期間延長 [H28. 03. 31まで] |
| H27年09月15日 | 看護師(病院・看護) | 高橋 美鈴 | 休職開始 [H27. 10. 18まで] |
| H27年09月23日 | 事務職員(研推・研推) | 金谷 静 | 休職開始 [H27. 11. 12まで] |

| | | | |
|------------|--------------|-------|-------------------|
| H27年09月25日 | 教授（理工） | 児玉 安正 | 期間延長〔H27.12.24まで〕 |
| H27年09月26日 | 助教（病院） | 工藤 隆司 | 復職 |
| H27年09月27日 | 副看護師長（病院・看護） | 中村 香織 | 休職開始〔H27.9.30まで〕 |
| H27年09月27日 | 看護師（病院・看護） | 斎藤 優美 | 期間延長〔H28.3.31まで〕 |

[離職]

| 発令 年月日 | 現職（所属） | 氏名 | 異動内容 |
|------------|----------------|---------|------|
| H27年09月30日 | 助教（医） | 杉山 尚樹 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 助教（病院） | 米内山 真之介 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 助教（病院） | 熊谷 玄太郎 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 助教（病院） | 佐々木 規博 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 助教（病院） | 和田 盛人 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 助教（病院） | 高田 典和 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 助手（医） | 佐竹 立 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 助手（医） | 吉田 健太 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 助手（病院） | 五十嵐 剛 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 助手（病院） | 齊藤 良明 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 診療放射線技師（病院・医技） | 大瀬 有紀 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 薬剤師（病院・薬剤） | 川村 広明 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 看護師（病院・看護） | 小林 忍 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 看護師（病院・看護） | 菅原 みよこ | 辞職 |
| H27年09月30日 | 看護師（病院・看護） | 後藤 麻利子 | 辞職 |
| H27年09月30日 | 看護師（病院・看護） | 三上 花奈江 | 辞職 |

主要日誌

- 9月 6日 2015弘前大学シニアサマーカレッジ
7日 第439回役員会
8日 サンマモルワイナリー社長による講演会「私のは『地方再生』」
〃 企画戦略会議
〃 教育研究評議会
11日 第10回COI特別講演会「ゲノム医療実現への展望」
12日 弘前大学高大連携事業“ひろだい・ナビゲート・キャラバン”
16日 事務連絡会議
25日 弘前大学「グリーンカレッジ」開校
28日 第440回役員会
30日 平成27年度秋季学位記授与式

学内規則

(平成27年9月14日改正)

(一部改正)

○弘前大学21世紀教育科目における「大学以外の教育施設等における学修」の単位認定に関する規程
大学設置基準第29条に基づき、大学の定めるところにより単位を与えることができる「大学以外の教育施設等における学修」に係る該当資格試験の資格区分を追加するほか、一つの資格に対し、複数の授業科目が単位認定の対象となる場合の取扱いについて明確にするため、上記の規程を一部改正した。

(平成27年9月14日改正)

(一部改正)

○弘前大学医学部規程

診療放射線技師学校養成所指定規則の一部改正に伴い、放射線技術科学専攻において、「臨床関連 基礎医学(1単位)」及び「医療安全管理学(1単位)」の授業科目を新設するほか、医学部保健学科の各専攻について、専門教育科目の教育効果の向上を目的に実施したカリキュラムの点検の結果に基づき、授業内容及び開講年次等について変更を行うため、上記の規程を一部改正した。

(平成27年9月14日改正等)

(一部改正)

○国立大学法人弘前大学管理運営規則

○弘前大学学則

○弘前大学大学院学則ほか110件

(廃止)

○弘前大学教員組織規程

○弘前大学人文学部教員選考規程ほか12件

(制定)

○国立大学法人弘前大学教育研究院規程

○国立大学法人弘前大学教育研究院学系長の選考及び任期等に関する規程

○国立大学法人弘前大学教育研究院学系会議規程

○国立大学法人弘前大学教育研究院領域会議規程

○国立大学法人弘前大学教育研究院教員選考規程

○弘前大学の学部及び研究科における教育研究組織の編制等に関する規程ほか2件

教員組織が教育及び研究の目的に沿った柔軟かつ機動的に対応できる組織体制である「教育研究院」を設置することに伴い、以下のとおり、上記の規則等を一部改正等した。

①教育研究院の組織について

- ・教育研究院に学系、領域、教員養成部門を置き、各組織に長を置く。
- ・各学系に学系会議を置き、各領域に領域会議を置く。

-
- ・学系長を教育研究評議会評議員に加える。
- ②教員は、教育研究院に所属し、各教育研究院組織等に「専任担当」として配置する。
- ③教員選考について
- ・教員選考は、全学教員人事委員会の議を経て学長が行う。
 - ・教員公募及び候補適任者の選考は、学系会議に置く教員選考委員会において行う。
 - ・各教育研究組織等の教員選考規程を廃止し、新たに教員の選考手続き及び教員選考委員会の組織、審議事項、その他必要な事項を規定する。
- ④学部及び研究科の「教員組織」を「教育研究組織」に改め、学部及び研究科において、主となり編制する教育研究院の学系及び領域を規定する。

(平成27年9月14日改正等)

(一部改正)

○国立大学法人弘前大学管理運営規則

○弘前大学研究・イノベーション推進機構規程ほか23件

(廃止)

○弘前大学地域共同研究センター規程

○弘前大学知的財産本部規程

○弘前大学研究戦略企画会議要項

(制定)

○弘前大学研究・イノベーション推進機構運営会議要項

研究、イノベーション及び産学連携を強力に推進するため、研究・イノベーション推進機構の体制を見直し機能強化を図るため、以下のとおり、上記の規則等を一部改正等した。

- ①「地域共同研究センター」及び「研究高度化支援センター」を発展的に解消し、「研究開発推進部門」及び「イノベーション推進部門」を設置するとともに、「知的財産本部」を機構の部門として位置付け「知的資産部門」とする。
- ②「研究戦略企画会議」の審議事項から個別の研究支援策等に係る事項を削除し、機構の運営方針等を中心に審議する「研究・イノベーション推進機構運営会議」に改組する。なお、個別事項等については、理事(研究担当)の諮問機関として、機構とは別に設置する「研究戦略企画会議」において行う。

(平成27年9月14日改正等)

(一部改正)

○国立大学法人弘前大学管理運営規則

○弘前大学教育推進機構規程ほか24件

(廃止)

○弘前大学学生就職支援センター規程

(制定)

○教育推進機構教養教育開発実践センター要項

○教育推進機構アドミッションセンター要項

○教育推進機構学生就職支援センター要項

教養教育を含む教育改革を全学的に効率的かつ機動的に企画・推進する体制を整備する観点から教育推進機構を再編するため、以下のとおり、上記の規則等を一部改正等した。

- ①機構は、教育研究評議会で審議された教育課程の編成に関する方針等を踏まえ、教育に係る企画立案、実施等を担うものであることを規定する。
- ②平成28年4月より実施する新たな教養教育を実施することに伴い、「教養教育開発実践センター」を設置するほか、「国際教育センター」の業務のうち、英語教育に関する業務を当該センターが担うこととする。
- ③多面的・総合的な評価を行う入学者選抜実施のために必要な事項を行うほか、アドミッション・ポリシーに応じた入学者の確保及び志願者の開拓のため、「アドミッションセンター」を設置する。
- ④「学生就職支援センター」を、機構を構成する組織として明確に位置付ける。

弘前大学学報第138号

弘前大学総務部広報・国際課
036-8560 弘前市文京町1
電話 (0172) 36-2111